

Program

—1st STAGE—

懐かしのキネマストリート

美しき天然／蒲田行進曲／ジェルソミーナ（道）
ライムライト／スマイル／
アズ・タイム・ゴーズ・パイ（カサブランカ）
雨に唄えば／ピンク・パンサー／ニュー・シネマ・パラダイス
パフォーマンス：鈴木ちえ・神山てんがい
演出：加藤恒平

アイリッシュ演奏

大淵愛子（Fiddle）＆太田光宏（Guitar）

祝！！10周年ギフト詰め合わせ

スカボロウフェア
マンボ No.5
スター・ダスト
月の砂漠
ウエスト・サイド・ストーリーメドレー

【休憩】

—2nd STAGE—

レッツ！クラシック・アンソロジー

水上の音楽（ヘンデル）
チゴイネルワイゼン（サラサーテ）
二つのパヴァーヌ（フォーレ＆ラベル）
だったん人の踊り（ポロディン）
トルコマーチ深川風（モーツァルトメドレー）

響け！下町コーラス

プカプカ（歌：神山てんがい）
〈服部良一メドレー〉
山寺の和尚さん／胸の振り子／蘇州夜曲／東京ブギウギ
さくらぼんのり（歌：鈴木ちえ）
カントリーロード（全員）
etc.



私たちと一緒に演奏しませんか？

「もんなか・もんじゃオーケストラ」は、二胡やハーモニカまでがメンバーという、どんな楽器でもOK、初心者でも経験者でも楽しく参加できる下町ポップス楽団です。創立10年。これまで重ねてきたレパートリーは100曲以上に及びます。ジャンルにこだわらない選曲とアレンジの魅力に、クラシックオケ、吹奏楽、ビッグバンド経験者も多数参加して和気藹々と楽しんでいます。定期コンサートは毎年9月。練習は月2回（日曜昼と水曜夜）。まずは見学にいらして下さい。

公式サイト <http://oke.monnaka-monja.com/>
お問い合わせ monnaka.monja@gmail.com

下町の風に乗って聴こえて来る、
心騒ぐ“ジンタ”のように。



10th 21世紀の コンサート

～街角に夢がある、音楽がある～
【深川♪ZINTA ストリート】

編曲&指揮
内山有希夫

ゲスト
神山てんがい
鈴木ちえ
[パフォーマンス・歌・司会]

太田光宏
[Guitar]

大淵愛子
[Fiddle]

2011年9月4日(日)

開演 16:00 (開場 15:30)

古石場文化センター
2F ホール



ごあいさつ

もんオケ創立3つの秘密とは？

団長：内山有希夫

本日はご来場ありがとうございます。

「もんなか・もんじゃオーケストラ」も無事10周年に至りました。

本当は紆余曲折とか波瀾万丈とか……ドラマチックに振り返ってみたいところですが、人の出会いや別れは当然のものと考えれば、それ以外ではある意味穏やかで、和やかで、それでも多くの人の心の拠り所となっている確かな場であり続けていることは間違いありません。

このゆったりとした歩みは、もんオケ設立当時のからの考え方がもたらしたものかもしれません。ここで、改めて設立以来の「もんオケの秘密」の一端を明らかにしてみようと思います。

その1 競争するより共鳴しよう。

このオーケストラは、江東区・門前仲町のビルの8階にある「門仲天井ホール」という定員80名ほどの小さなホー

ルが発信する「地域に根差した永続的な活動」のひとつとして2001年7月に発足したものです。

現在、月2回の練習日ともなると毎回のように見学の方が見えますが、みなさん口々に「楽しそうですね」「和気あいあいですね」「親切ですね」などとおっしゃいます。

そう、音楽だもの、競争するより共鳴しようよ。

その2 楽しく凛々しく。

もんもんオケは結成した当初から、何か大きな目標を目指して進むというよりは、一回一回の練習そのものが楽しめることに留意してきました。

こうした毎回の練習における「楽しく」という要素が大切なと同時に、コンサート本番でも緊張したり失敗したりしながらも「楽しかった」と思えたとき、この「楽しさ」の裏側にぴたりと張り付いている気持ちこそ「凛々しく」なのです。聴いてくれる人を前にしたとき、背筋をピンと伸ばし、たったひとつの音でも心を込めて発すること……その「凛々しさ」にこそ本当の楽しさを可能にする秘密があるのです。楽しさだけじゃつまらない。楽しくかつ凛々しくある時、演奏の女神は私たちに微笑みをくれるのです。

その3 初めに人ありき。

オーケストラ、ビッグバンド、吹奏楽、合唱……等々のアンサンブル系では、やはり既成の作品（市販の楽譜）に挑むことが中心です。それでも決まった曲や編成、スタイルを維持しようとする、楽器によってバラツキが出たり人数が揃わなくなったり、また技術の差などが生じたりして、どの楽団もかなり苦労します。

そうした中「決まった曲・決まった楽器編成に人を合わせる」のではなく「たまたま集まった人（楽器）に曲・編成を合わせる」という大胆"素"敵なやり方をしているのがこのオケの大きな特徴でしょう。オリジナル（編曲）を演奏することは「こうしなければならない」という本家本元からのプレッシャーからも解放されのびのび演奏することができる妙薬なのです。

そう、君の思った通り演奏すればいいのさ！

今日は団員一同、心を込めて演奏致します。どうぞ、最後までおつき合い下さいませ。

団員紹介

- Flute 安部誠子、松島美文、比企野和子
- Oboe 北角彩花*
- Clarinet 山崎誠司、林 洋三
- Fagot 田所かすみ
- Saxophone 速水俊成、松本優子、小島 淳
- Trumpet 田村誠雄、伊東 彩
- Trombone 山口壮八、佐藤克洋、岡山 徹*、深井 光*
- Baritone 中井秀隆
- Harmonica 真田正二
- Violin 笹野千津子、生田尚美、斉藤晶子
- Cello 宮川裕美子
- Ni-Ko 澤渡直子
- Guitar 飯倉正夫、丸山貴之
- Piano 西口ゆり
- Bass ノブ本田



Drums 白田久弥*
Percussion 真壁勝太郎、祭 幸子



※今回のコンサートに出演する団員を紹介しています。
※*印の方々は、今回のコンサートにサポート出演して下さいました。
感謝致します。
※やむを得ない事情により、プログラム・出演者が変更されることがあります。
予めご了承ください。

All Arrangement&Conduct 内山有希夫

Guest



神山てんがい
(パフォーマンス・司会・歌)



鈴木ちえ
(パフォーマンス・司会・歌)



太田光宏
Guitar



大淵愛子
Fiddle

Staff

音楽監督：内山有希夫
舞台監督：加藤恒平
音 響：鳥光浩樹
照 明：猪川哲一郎、小沢葉月
宣伝美術：山本ヤマ
協 力：岡本笑美、新出利江、巽智美（敬称略）
その他多くの方のご協力をいただきました。

